

国家検定型式番号		受第28～1号			
主な機能		自動試験機能、部屋番号表示機能 液晶ガイド機能、音声ガイダンス機能 発報階音声メッセージ機能 連動設定PC対応、自己診断機能 非常放送連動機能付 地区音響逐次鳴動機能付 地区音響拡大警報機能付 回線種別切替機能（自火報／諸警報） プッシュトーク機能 増設スピーカー連動機能 履歴確認（液晶）機能 （発報／操作／トラブル）			
回線数		自火報兼用 80回線			
地図版サイズ		A2縦 サイズ			
共通規格	常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 65VA 警報時最大 105VA			
	予備電源	DC24V 3500mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 （充電方式：トリクル充電 充電電流70mA）			
	副受信機 電源・音響	DC24V 220mA (I+, IB+ - I-)			
	副受信機 ※1	無電圧接点出力 (IC-I1・・・I30) 接点容量 DC30V 1A			
	表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)			
	増設スピーカー	配線長 φ0.9:50m以下 φ1.2:100m以下 WQN970W (3台まで) 又はEC95352 (1台まで) （※パナソニック製）			
自火報規格	感知器電圧・電流	DC30V 短絡電流 38mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (Cn-L1・・・L80) 最遠長2Km			
	終端器 ※2	終端抵抗器 10kΩ 終端抵抗器 20kΩも対応可能 [PX]アドレス付終端器 (NSY453) [PX]発信機			
	感知器接続数 (個/回線)	蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器（電子式自己保持タイプ）以外 （一般熱感知器（接点式）・差動分布型感知器（空気管式））は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 終端器が終端抵抗10kΩの場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:80個まで B:煙感知器（2空間式）:30個まで C:煙感知器（1種）:30個まで D:煙感知器（2信号）:20個まで E:光電式分離型感知器:1セット F:差動式分布型感知器（熱電対式）:5個 G:炎感知器:4個 H:[PX]感知器+[PX]発信機:30個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4D+\frac{8}{3}(B+C+H)+20G+16F\leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可		終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:20個まで B:煙感知器（2空間式）:7個まで C:煙感知器（1種）:7個まで D:煙感知器（2信号）:5個まで E:光電式分離型感知器:接続不可 F:差動式分布型感知器（熱電対式）:1個 G:炎感知器:1個 H:[PX]感知器+[PX]発信機:7個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4D+\frac{8}{3}(B+C+H)+20G+16F\leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可	
	感知器接続数 (個/回線)	終端器が[PX]アドレス付終端器、又は[PX]発信機の場合 A:熱感知器（電子式自己保持タイプ）:80個まで B:煙感知器（2空間式）:50個まで C:煙感知器（1種）:63個まで D:煙感知器（2信号）:40個まで E:光電式分離型感知器:1セット※ F:差動式分布型感知器（熱電対式）:10個 G:炎感知器:8個 H:[PX]感知器+[PX]発信機:63個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A+4(B+D)+\frac{8}{3}(C+H)+20G+16F\leq 168$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 ※終端器が[PX]発信機の場合は、接続不可			
	主音響装置	警報音（断続音）+音声メッセージ 85dB以上			
	地区音響装置 ※3, 4	DC24V 800mA (BC-BL+, B1・・・B25) 非常放送時地区音響停止機能 (EB+-EB-)			
諸警報規格	蓄積時間	公称蓄積時間 60秒		煙感知器の場合 60秒 熱感知器の場合 10秒	
	非常放送連動 ※4, 5	無電圧接点 (EC-EF, EA1・・・EA25) 接点容量 DC30V 1A			
	消火栓始動	無電圧接点 (H1-H2) 接点容量 DC30V 1A 始動確認灯 (24V 5mA) (HL1-HL2)			
	火災代表移信接点	無電圧接点 (Fc1-Fa1・Fb1) (Fc2-Fa2・Fb2) (Fc3-Fa3) (Fc4-Fa4・Fb4) (Fc5-Fa5) 接点容量 DC30V 1A 個別移信停止用オプションスイッチ 5回路 (OP1～OP5)			
	諸警報電圧・電流	DC24V 短絡電流 5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下 (NC-N1・・・N5)			
	諸警報音響装置	警報音（断続音） 70dB以上			
型式番号		受第28～1号	制定日	2020年10月 1日 改	日本ドライケミカル株式会社
種別	P型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品名	PX地図式受信機 P型1級火災受信機80回線（自動試験機能付） 地図式（A2縦）壁掛型 仕様書		品番 図番 NBP153AEA80 3Y-07204-AP-80L 1/2

使用周囲温度	0～40℃	
質量	約40kg	
適用図面	外觀図	3A-07204-AP-80L
	操作部詳細図	3A-07202-AP-FU
	内部回路図	3S-07202-AP
FP2TG（ver4）受信機構成設定 ※6		
回線設定	自動試験	有
	プリンタ	なし
	感知器総回線数	80
	防排煙回線数	0
	地区音響出力数	25
	移信出力数	30

その他

付属品：電話機 1台

※1. 131以上に出力を増やす場合は、別売の移信用リレーユニット30回線を受信機に取り付けたうえで、受信機と副受信機の接続を行ってください。

※2. 20kΩ終端抵抗器を接続する場合は、ソフト設定により、終端器設定を「20K」に、☐アドレス付終端器を接続する場合は、「AD64 シュウタンキ」に、☒発信機を接続する場合は、「AD64タンマツ」にしてください。

※3. 非常放送側の接続端子に終端抵抗器10kΩを接続してください。地区音響装置は、自動試験機能対応音響装置（NYB915EXB、BVR92501（パナソニック製））音響装置用終端器（NYY915）が必要です。また、ソフト設定により、地区音響出力を空き回線（導通機能無）に設定が可能です。

※4. （B1・・・B25）と（EA1・・・EA25）は端子を兼用し、ジャンパ設定により受信機一括で切替えます。

※5. 無電圧接点（EC-EF）は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリング放出力時に出力されます。

※6. パソコン上の専用ツール（FP2TG（ver4））で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込むことができます。FP2TG（ver4）で受信機の設定データを作成する場合は、FP2TG（ver4）の受信機構成設定を間違わないよう正しく行ってください。正しくない受信機構成設定で作成した設定データは、受信機に読み込むことができません。

（ご注意）・蓄積型煙感知器は接続できません。

- ・電話機は、受信機内に収納することができます。但し、露出配管の場合は受信機内に収納できないため、別売の収納袋を利用して保管してください。
- ・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤の消費電流をご確認ください。
（表示灯・地区音響装置・総合盤も現行商品にお取替することをおすすめします。）
- ・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。（電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。）
- ・SDカードは付属していません。別途ご購入ください。
パナソニック（株）製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。

型式番号	受第28～1号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社	
種 別	P型1級受信機 (蓄積式及び自動試験機能付)	品 名	PX地図式受信機 P型1級火災受信機80回線(自動試験機能付) 地図式(A2縦)壁掛型 仕様書		品 番 図 番	NBP153AEA80 3Y-07204-AP-80L 2/2